



▲安倍総理大臣とお会いしました

今年は遅い梅雨入りでした。これからの台風シーズンに向けて、各ご家庭でも「備え」をよろしくお願い致します。

◆6月25日東京国際フォーラムで「男女共同参画づくりに向けての全国会議」が開催されました。毎年6月に内閣府主催で行われている会で、各分野で先進的な取り組みをされている方々による事例発表や、実践報告がありました。冒頭での男女共同参画局長の報告では、女性の就業者数はこの6年間で288万人増加、上場企業における女性の役員数も約2.7倍に増加。また、東京一極集中は地方にとって大きな課題でもありますが、東京圏への人口流出は、全国的に男性よりも女性の方が多とのことでした。「女性活躍」に向けて社会も少しずつ変化しています。そして、夜には総理大臣官邸で懇談会があり、安倍総理大臣や片山さつき女性活躍担当大臣などにお会いしました。女性町長たちとも久しぶりにお会いしましたが、今年の秋には埼玉県長瀬町で「全国女性町長サミット」が開催されます。2年前に播磨町で開催した当時から新たに就任された女性町長もいらっしゃると思いますので、長瀬で新たな交流が生まれることを期待しています。

◆7月5日加古川市民会館で、兵庫県いなみ野学園創立50周年記念大会が開催されました。昭和44年に創立されてから、半世紀の間、多くの高齢者の熱心な勉学の場となってきました。播磨町にも多くの卒業生、在校生がいっぱいいることと思います。学園で学ぶことにより、さらに志を高くし、地域社会へ大きなご貢献をいただいていることに、改めて敬意を表したいと思います。高齢者の学びの場として、さらに輝きを増していけることをご期待申し上げます。

播磨町長 清水ひろ子

春の叙勲 瑞宝双光章を受章

企画グループ ☎079(435)0356



▲加納利治さん(宮北)

加納さんは、昭和48年4月に播磨町消防団に入団し、平成31年3月の退団までの43年間にわたり地域防災活動に精励し、予防消防の推進などに努められました。また、平成23年4月から退団までの8年間は、消防団長として有事の際には最前線で指揮をとり、被害の軽減に大きく貢献し、後進の指導育成にも尽力されました。

第5回はりますくすくベビーフェスタを開催しました

すこやか環境グループ ☎079(435)2611

7月6日、中央公民館で0歳児と1歳児を対象とするイベント「はりますくすくベビーフェスタ」を開催し、161人が参加しました。親子で体操をしたり、オリジナル手形を作ったり、会場にはたくさんの笑顔がみられました。



▲親も子も思わず笑顔になる

「子どもが楽しんでいる姿を見られて、嬉しかったです」「上の子も楽しめて良かったです」「またぜひ来たいです!」という声が聞かれました。

楽屋裏
 播磨ゆめづくり塾 (p.6) で紹介されている「Amagasaki of the future2」(通称ATF2)をお試し体験してきました。2018年に尼崎市で開発されたカードゲームで、シチズンシップ(市民が身近な地域に関心をもち、自分ごととしてかかわる気持ち)を育てるプログラムとして活用されています。まちの課題をまちのお宝を使ってどう解決するか?小中学校、高校のほか公民館などさまざまな場で実践されています。

播磨ゆめづくり塾「みんなで作ろう。はりまの暮らしを盛り上げよう。」
 はりまの暮らしを盛り上げるには、播磨町版のカードを作成する必要があります。ぜひ、いろいろな人に関わってほしいと思います。(宮北)

播磨町子ども会育成連絡協議会ドッジボール大会

生涯学習グループ ☎079(435)0565



6月22日、播磨町総合体育館でドッジボール大会を開催しました。各校区大会で代表となった高学年、中学年、低学年各8チームがこの大会に臨み熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

- 高学年(5・6年生)
 - 優勝 古田東子子ども会チーム
 - 準優勝 野添中部B子ども会チーム
 - 3位 野添中部A子ども会チーム
- 中学年(3・4年生)
 - 優勝 野添中部A子ども会チーム
 - 準優勝 二子子ども会チーム
 - 3位 高山B子ども会チーム
- 低学年(1・2年生)
 - 優勝 高山子ども会チーム
 - 準優勝 古宮子ども会チーム
 - 3位 野添中部B子ども会チーム

学童保育所で「子どもと学ぶ防災学習」

特定非営利活動法人 高砂キッズ・スペース ☎079(446)3635



6月15日、こころゆたかな人づくり500人委員東播磨OB会の主催で、播磨南小学校学童保育所の児童11人が防災学習をしました。実話をもとに描かれた震災絵本のよみきかせや、ブロック塀など危険な場所に近づかないようにという話を聞いて学習したあと、グループに分かれて「大きな揺れがおこったらどうすればいいか」を話し合いました。また、段ボール箱とゴミ袋を使ったトイレの作り方などを教わりました。※播磨町には、町が設置し、特定非営利活動法人高砂キッズ・スペースが運営する学童保育所が各小学校にあります。保護者が就労などのために留守にする時間帯に、子どもたちが通って、異なる年齢で兄弟姉妹のように毎日一緒に過ごしています。

第9回播磨町町長杯将棋大会

中央公民館 ☎079(437)6980

6月23日、日本将棋連盟常務理事の井上慶太九段を審判長に迎え、「第9回播磨町町長杯将棋大会」が中央公民館で盛大に開催されました。近隣各府県からの参加者も含め一般の部で50人、子どもの部で43人、計93人の将棋ファンが集い、交流を図るとともに、日ごろの練習の成果を出すべく熱戦を繰り広げました。



播磨町少年少女将棋教室の生徒も小学生の部で出場しました。入賞は果たせませんでしたでしたが、持てる力を発揮しました。

各部の優勝者は次のとおりです。

- 一般の部
 - A級 前田秀(加古川市)
 - B級 村上智亮(姫路市)
 - C級 角野甲乙(加古川市)
- 小学生
 - 高学年の部 三村晃生(高槻市)
 - 低学年の部 中西一稀(明石市)



11ヵ月



いしよし ともあき
石橋 知明くん
 (西野添)

ボールプール大好き。高速ハイハイでどこまでも行くよー! これからもすくすく育ってね。
 (父・母より)

※撮影時の年齢です。